

色材アドバンスセミナー2016(東京)

— バイオベースポリマーの開発最前線 —

セルロース、天然ゴムなどのバイオベースポリマーは、古くから工業的に利用されてきました。最近では、自然の中に存在するバイオベースポリマーの精製方法や加工・変性の技術が大きく進展し、従来のものと異なるユニークな特性の発現に繋がってきております。こうしてバイオベースポリマーの機能材料としての新たな可能性が広く認識されるようになってきました。

色材に関わる産業分野においても、バイオベースポリマーの活用は、今後益々増えてくると思われます。そこで色材協会ではバイオベースポリマー研究の最前線でご活躍される方々を講師にお迎えした本セミナーを企画しました。バイオベースポリマーとしてセルロースナノファイバー、リグノフェノール、トチュウエラストマーについて、基礎から応用までの最新の研究成果をお話ししていただきますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

主催：一般社団法人 色材協会

協賛：(仮)日本化学会、日本油化学会、高分子学会、表面技術協会、化成品工業協会、日本化粧品技術者会、日本化粧品学会、日本材料学会、材料技術研究協会、日本色彩学会、日本印刷学会、印刷インキワニス工業会、日本レオロジー学会、日本画像学会、日本セラミックス協会、日本写真学会、日本界面活性剤工業会

日時：平成28年11月28日(月)10:00~16:20 (受付開始9:30より)

会場：東京塗料会館(地下会議室) 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL:03-3443-2811
(受講券に案内図印刷)

— 演題と講師 —

- 10:00~11:00 TEMPO 酸化セルロースナノファイバーの基礎と国内外の応用研究
東京大学 生物材料科学専攻 磯貝 明
- 11:10~12:10 セルロースシングルナノファイバーの増粘剤としての開発
第一工業製薬(株)レオクリスタ事業部 後居 洋介
(12:10~13:00 昼食)
- 13:00~14:00 セルロースシングルナノファイバーを用いたゲルインキボールペンの開発
三菱鉛筆(株)横浜開発センター 竹内 容治
- 14:10~15:10 トチュウエラストマーの開発
大阪大学大学院工学研究科 中澤 慶久
- 15:20~16:20 木材からの取りだし方で異なるリグニンの性質と利用
三重大学大学院生物資源学研究科 野中 寛

受講料：会員・協賛学協会会員共 19,500 円、会員外 29,800 円(テキスト・消費税共)

申込締切：定員 60 名になり次第締め切らせていただきます。

申込方法：申込書に記入の上、FAXまたはE-mailでお送り下さい。受講料は、銀行振込または郵便振込のいずれかで講座当日までにご送金下さい。(銀行口座：三菱東京 UFJ 銀行恵比寿支店 普通預金 No.1547898 郵便振替口座：00120-7-76423(社)色材協会)

申込先：一般社団法人 色材協会 事務局 TEL:03-3443-2811 FAX:03-3443-3699 E-mail:info@jscm.or.jp

一般社団法人 色材協会 宛(FAX:03-3443-3699)

平成 28 年 月 日

色材アドバンスセミナー2016(東京) 申込書

参加者名 _____ 所属学協会名 _____ 会員番号 _____
勤務先名 _____ 所属部課名 _____
所在地(〒 _____)
TEL: _____ FAX: _____ E-mail: _____

適宜○で囲んで下さい

*受講料:会員¥19,500 ・ 会員外¥29,800

*払込方法(請求書を郵送致します):銀行振込 ・ 郵便振込 (振込予定日: 月 日)

*今後開催される色材協会主催の講座について E-Mail での案内を希望しますか。(希望する ・ 希望しない)

(この個人情報は色材協会が管理し、色材協会の行事以外には使用しません。)